

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 2年 A組～H組
教科書	高校生の音楽②(教育芸術社)	副教材等	The Basics of Music・クラシックギターを始めよう

1 学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	歌唱の楽しみ	基本的姿勢を学ぶ	・基本姿勢と身体の使い方を確認する。	観察・聴取
			基本的発声方法を学ぶ。	・豊かな声を出すための発声方法を学ぶ。	観察・聴取
			「糸」二重唱	・それぞれの旋律を正確な音程で歌う。 ・各パートの役割を意識して歌う。	観察・聴取
	5	ギターアンサンブル①	基本的奏法の確認	・構え方、フォームを確認する。 ・調弦の仕方を学び、自分で行う。 ・ポジションを覚える。	ワークシート 観察・聴取 課題進捗状況
	6		コード奏法	・基本的なコード進行を理解する。	課題進捗状況
			アンサンブル発表 「スタンドバイミー」	・旋律と伴奏のバランスを考えて演奏する。 ・他のグループの演奏を聴き、感想をまとめる。	実技テスト ワークシート 観察・聴取
	7	ミュージカルの世界	ウエスト・サイド物語	・ミュージカル史上屈指の傑作を鑑賞し、歌と台詞・ダンスによる物語の展開を味わう。	ワークシート 観察・聴取
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9	世界の歌曲を味わう イタリア歌曲	原語で歌う 「Piacer D' amor」	・歌詞の意味や発音の特徴を理解する。 ・イタリア語に適した発声方法を工夫する。	観察・聴取 観察・聴取
			歌唱試験	・歌詞の意味に適した表現方法を工夫する。	実技テスト
	10	ギターアンサンブル②	アンサンブル発表 「ロンド」他	・旋律の特徴を理解して演奏する。 ・旋律と伴奏のバランスを考えて演奏する。 ・他の人の演奏を鑑賞し、感想をまとめる。	観察・聴取 課題進捗状況 実技テスト

第2学期	11	和楽器の楽しみ	三線を弾く	・基礎的な奏法を学ぶ。	観察・聴取 ワークシート
	12	三線	「涙そうそう」他	・三線の音を自分の耳で聴き、音程を確認をして、ポジションを決める。	演奏発表
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	ギターアンサンブル③	アンサンブル演習 ギターテキストより	・音楽の楽しさを感じて合奏する。	課題進捗状況
	2	トーンチャイム	アンサンブル発表	・楽曲を選び、パート分けを行う。 ・各音の役割を意識して練習をする。 ・1人1人の音がつながるように、曲全体の流れを保って演奏する。	観察・聴取 課題進捗状況 ワークシート 演奏発表
	3				

3 評価の観点

知識・技術	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている。 ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。
思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現及び主体的に取り組む態度の3観点から評価規準も従い、総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

苦手意識を持たずに学習する楽曲の美しさを感じ、自らが表現したいイメージをもって、演奏表現を創意工夫することを心がけてほしい。音楽Iで習得した技術を用いて、他者との調和を意識し、音楽の美しさを味わって演奏する技能を身につけてほしい。